

正しく捨てよう充電式電池



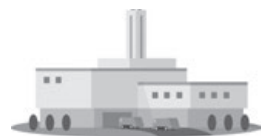
☎ 市民生活課 ☎227-6052

近年、充電式電池^{※1}などが原因と思われる火災が増加していることを知っていますか？

令和7年3月8日(土)、市の一般ごみなどを処理している松任石川環境クリーンセンターで火災が発生しました。原因は一般ごみとして捨てられた充電式電池の発火です。充電式電池が原因と考えられる同様の発火事故は、年に数件発生しています。火災が

起きると損害が発生するだけでなく、ごみ処理施設の機能が停止し市民の皆さんのごみが処理できなくなります。

電池の分別に皆さんの協力をお願いします。

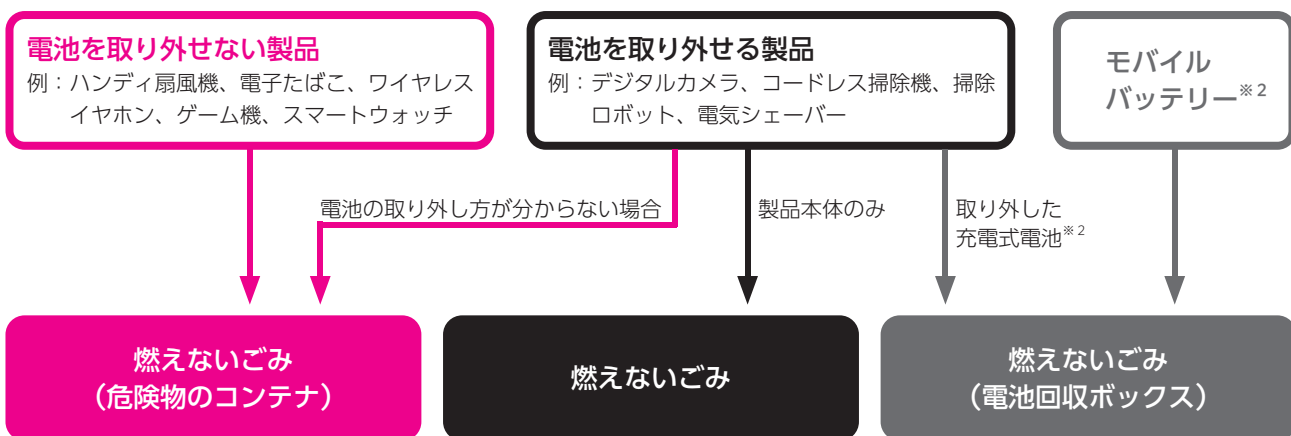


※1：充電式電池…充電して繰り返し使える電池。中でも、リチウムイオン電池類は衝撃により発火しやすい性質があります。

充電式電池が使われている製品の例



廃棄方法 一般ごみや燃える粗大ごみの中に電池がついた製品を絶対に混ぜないでください。



※2：リサイクルできる充電式電池の見分け方

リサイクルできる充電式電池には右記のマークが表示されています（マークがないものもあります）。マークのついた電池は、販売店などでも回収サービスを行っています。

リサイクルマーク



Ni-Cd
ニカド電池



Ni-MH
ニッケル水素電池



Li-ion
リチウムイオン電池